

ディー・ウェーブ

DWAVE



いつも付加価値の創造を

特別編集 社長語る

大和写真工業(株)
代表取締役 鶴井宏尚



大和写真工業株式会社 DAIWA INFORMATION FACTORY

本社 大阪府豊中市三和町4-3-1 TEL 06-6331-1807(代) FAX 06-6332-4453
高槻支店 大阪府高槻市明田町1-12 TEL 072-681-1805(代) FAX 072-681-1830

<http://www.daiwa-skk.co.jp>

制作～印刷 デザイン、イラスト、名刺、封筒、チラシ、パンフ、取説、記念誌、広報誌、会社案内等あらゆる印刷
オンデマンド印刷 名刺、DM、卒園証書、卒園アルバム、オリジナルカレンダー、写真集、在庫ゼロ取説・パンフ・チラシ

コピー業務 青焼、大型・小型コピー、カラーコピー、各種製本、完成図書、ラミネート、パネル
文書・図面管理 マイクロフィルム撮影、マイクロデジタルコンパト、デジタル入出力、CADデータ変換・出力、文書・図面スキャニング、CD・DVD・データベース化、CALS

その他 官公庁内部印刷受託、出張マイクロ撮影、出張スキャニング、WEBショップ“スリコム”運営、HP制作、ビデオ撮影、映像制作、AR、データ作成～印刷・封入・宛名印字・発送までトータルサポート

工業写真

2014
5
May

全員がプロとして付加価値を創造していく——。



代表取締役
つるい ひろし
鶴井 宏尚

今回特別編集として、D-WAVE編集部が
当社社長にインタビューをしました。
さあ、社長語る!! じっくりお読みください!



**まず最初に半世紀に及ぶ当社を振り返り、
今新たに思われることはありますか?**

私が社長に就任して7年。組版、営業時代を含めると勤続28年になります。当社は昭和34年(1959年)に、先代社長がこの豊中に青写真複写業を立ち上げ、昭和38年に大和写真工業株式会社として設立しました。青写真からマイクログラフ、印刷等、経済成長と共に業務を拡張してきたわけです。このデジタル化時代に、今なお需要のある青焼きができるのは、当社を含めわずかだと思います。これは当社の一つの誇りでもあります。それに一貫していた、先代社長の信念、「お客様はもちろん、社員、お取引業者様の協力と幸せがなければ、社業は発展しない」は、当社の理念として脈々と生きています。これまで支えてくださったお客様や社員たち、そして関係者皆さんの存在、また技術や精神など受け継がれてきたものは大きく、その想いや願いの火を絶やさず守りながら、さらに将来のビジョンをカタチにしていきたいと考えています。

**ビジョンについてもう少し詳しく
教えてください。**

いかにデジタル化が進もうと紙への印刷は無くなりません。バリエーションを活用したオンデマンド印刷や、誰にでもすぐに利用できるWEB印刷など、紙媒体とデジタルとの共有が大切なのです。当社も7年前にWEB印刷サイト「スリコム」を起ち上げました。紙媒体をはじめ、あらゆるメディアで印刷の可能性を追究し、印刷の発展を通じて、お客様そして社会へ貢献するためです。

**その志を支える社長のポリシーを
お聞かせください。**

事業計画や、ビジョンを作り、経営方針をしっかりと社員のみなさんに示していくことです。私の価値観と皆さんの価値観が共有できなければ、成果も業績も成長もありません。未来設計図を

**原点を胸に、次の一步を全員の手で歩む。
それが大和イズムです。**

描きながら、いかにわかりやすく方針や考えを伝えられるか。例えば、スローガンで「お客様第一」ならば、具体的に「お客様の顔を見て仕事をしよう」としました。昨年のスローガンは「お役立ち営業」「お役立ち生産」で、このテーマには、一年間通じてお役立ち報告書をツールに、社員と向き合い、お役立ちとは何かをより掘り下げました。「努力は何に向かって、どこに向かって努力するか」が大切で、全社員が一つの方向に向かって力を集中し、進むべき道を全員で歩めるよう舵取りをしていかなければなりません。

**日頃から心がけておられることは
ありますか?**

各部署での社員の専門的技術や能力をさらに引き出すために、それぞれの仕事内容や作業工程などを把握し、アドバイスをしたり、また疑問や課題をみつければ投げかけています。昨日より今日、前進したいですし、組織体制の強化もはかりたい。また自身では何か問題があった時には自信をもって判断や決断ができる力を身につけ、代表者としての責任を果たせるよう考えています。

**では私たち社員に
どうあってもらいたいですか?**

当社の社是は、「一、人の和 一、誠心誠意 一、創意工夫 一、技術向上 一、共存共栄」です。社風や理念を胸に、失敗を恐れず何事にもチャレンジしていつてもらいたいです。私も若かりし頃に失敗して成長できたと思っているので、いい経験を積んでもらいたいです。それに、これから必要とされる柔軟な発想力も養ってもらいたいです。さまざまな物事に興味を持つことが大切で、そのためにもトレンドに敏感になったり、趣味や得意分野で視野を広げたり。



社員の視野が広いということは、仕事についての情報が、幅広いソースから得られアイデアも豊になります。当社にとっての強みにもしたいですね。

**最後に新年度のスローガン
「付加価値の創造」へのお気持ちは?**

私たちの印刷・複写業界は、CTP・デジタル・WEB・オンデマンド印刷、ARなど、数年ごとに新たな技術が開発され、めまぐるしい速さで進化し続けています。当社では、速さ、正確さ、美しさ、そして創造性はもちろん、これらをベースにさらなる先見性を重ね、もう一歩先の提案をしていかなければなりません。そこで今年のスローガンは「付加価値の創造」です。溢れる情報の中で、お客様のニーズも個々に細分化され、限りなく多様になってきています。それにお応えしていくには、新たな発見や、夢がふくらむようなものを生み出していかなければなりません。お客様が何を求めているらっしゃるか、いかに当社の商品やサービスでご満足いただけるか、些細な気付きなども見過ごすことなく、社員一人ひとりが常にプロとしての意識を持って、見出しつついてほしいです。

社長、本日はありがとうございました。
私たち社員一同もチャレンジしてまいります。